

「18 個の富士山」

(あらすじ) 非正規労働者二人に近寄ってきた革命党のリクルーター。
革命運動への参加を呼びかける。

登場人物…A (非正規労働者)

B (非正規労働者)

C (大日本革命党のリクルーター)

- A なんか最近、変な事件多くね？
- B 非正規労働者の不審死だろ、俺たちも気を付けないとな。
- A それにしても、やってらんねえな。このクソ仕事。
- B まったくだ、1 日中立ちっぱなしの単純底辺労働。
- A これで 1 日 8000 円。最初は 1 万という話だったよな。
- B そうだよ。ところが、なんだかんだ引かれて手取りは 8000 円ちょっと。
- A これじゃ生活できねー。家賃で半分もってかれるし。
- B カネ貯める余裕なんかありやしねえ。お前、貯金ある？
- A あるわけねえだろ、あるのは借金。
- B 借金してんの？ いくら？
- A 500 万
- B ウソだろ、なんでそんな借りたいんだ。
- A ほとんどは奨学金。俺、大学行くとき目いっぱい借りた。
- B カネなかったのか。
- A うちの母子家庭。生活、カツカツで母ちゃんに頼めなかった。
- B そりゃ大変だったな。でも大学出たんだから、それなりの就職口あっただろ。
- A 俺が行ってたのは F ランだぜ。名前書けば誰でも入れるバカ大。就職先なんかひどい
とこばっか。
- B それでも大卒なら正規職につけただろ。
- A つけたけどろくな会社じゃなかった。何しろサビ残の嵐で、、、半年でうつ病。それ
で辞めた。
- B そうか、大変だったんだな。それで今、こんな底辺非正規か、、、
- A 世間じゃ、株高とか NISA とか騒いでるけどさ、肝心のカネがなきゃ投資なんかできや
しねえ。
- B 本当、その通り。俺たちには全く関係なし。結婚なんて夢のまた夢。

- A 生きてるだけで奇跡。こんな俺たちに対して世間は何という？
B 自己責任
A そうだ。自己責任、自己責任、自己責任、自己責任のオンパレード。
B まったくやってらんねーよ。
A 本当、やってらんねー。

(Cが登場)

- C おーい、君たち負け組諸君。
A なんだ、あんた。
C 私は大日本革命党の者だ。
B 革命党？ なんだそれ。
C 社会の大変革をもくろんでいる組織。君たちみたいな非正規組を探していたんだ。どうだい、我々と組まないか？
A 組むって、、、何やるんだ？
C 社会の大掃除だ。このクソみたいな世の中、選挙やっても何も変わらないだろ。我々は強引に社会を変革する。
A 強引に？ いったい何するんだ？
C 手段として暴力も用いる。といってもこれは秘密裏に実行するが、、、
B あんた、狂ってんだろ。
C いや、極めてまともだ。爆弾事件、暴力事件、サイバーテロなど、社会を不穏にさせる事件を次から次へと起こす。それらはすべて秘密裏に実行される。技術も資金も潤沢にある。ないのは実行する地下組織メンバーだ。
A それで俺たちをメンバーに入れるってことか。。
C そうだ。社会の底辺にいる君たちは存在が極めて薄い。親兄弟とのつながりもない。だから身元が割れる心配がない。
B 俺たちが事件を起こしてどうなるのよ？
C 多発する不穏な事件に社会は未曾有の混乱に陥るだろう。これがチャンスだ。人は混乱すると正常な判断能力を失う。そんなときに我々の代表が突然、表舞台に出る。
A 出てどうする？
C 神がかり的な能力を用いてこの混乱を一気に収束させる。
B もとはといえば自分たちで起こした騒ぎなのに、、、
C そうだ。その部分は完全秘匿だ。代表はあくまでも第三者として登場する。
A それでどうする？

- C 社会不安が一気に収束したことで無知な大衆は代表にカリスマ性を見出す。
- B それで
- C 代表率いる大日本革命党を登場させ選挙では全選挙区に候補者を擁立する。大衆はアホだから雪崩をうってわが党に票を入れる。
- A そのあとは
- C 第一党になった我が党は次々に革命的法案を成立させる。憲法なんてクソくらえ。
- B どんな法律を作るんだ？
- C 例えば資産家の財産を没収する法とかな。
- A そんなことできるのか？
- C できる。ところで君たち、日本の富裕層がどれだけのカネを持っているか知ってるか？
- B 考えたこともないな。
- C 大富豪のトップは7兆もの資産を持っている。一人で7兆円だぞ。
- A 7兆、なんだそれ。想像もつかねえ。
- C 1000億の70倍。このカネを国民に配れば一人当たり5万円。そして7兆の札束を積み上げるとどれくらいの高さになるだろう。
- B 東京タワー、いやスカイツリーくらい？
- C 1000億で1000メートル。7兆だとその70倍、つまり7万メートルだ。
- A 7万メートル？
- C ざっくり言って富士山18個分だ。18個の富士山に相当する札束を一人で持っているんだ。
- B 頭がクラクラしてきた。想像もつかねえ。
- C これが格差社会の現実だ。富める者はますます富み、貧しき者はますます窮していく。いかにこの世が狂っているかが分かるだろ。どうだ我々と組まないか？
- A 爆弾とか暴力とか、犯罪だろ。そんなことできるわけないだろ。
- B あんたやっぱ狂ってるよ。
- C そうか、協力してくれないのか。それは残念だ。ではサヨナラ（拳銃で二人の頭を撃つ）。
- ではまたリクルーティングに行くか。
- （客席に向かって）どうですか、そこのあなた、我々と一緒に社会の大掃除を始めませんか？ 「一人で18個の富士山」を認めていいんですか？

※1億円の札束で1メートル→1000億円で1000メートル→7兆円で7万メートル
7万メートル÷3776メートル（富士山）=18.538、、、

※日本一の富豪…世界的小売り企業の創業者・経営者→現在の総資産は推定7兆円